



こだま



ひむろこだま保育園 園だより
<2024年10月31日発行>

〒569-1141 高槻市氷室町1-21-12
TEL(本園) 072-695-1516
(分園) 072-695-1563



お知らせとお願い



■午睡用の掛布団について

涼しくなってきましたので、敷き布団は毛布敷布にシーツをかけて下さい。掛け布団も毛布または薄手の布団を用意しておいてください。その際、大きくなった子どもたちのサイズにあった物をお願いします。

■衣類について

- ・活動や気候、体調に合わせて衣類の調整を行います。半袖・長袖の両方の準備をお願いします。幼児クラスは朝、薄着マラソンをしますので、脱ぎ着しやすいように半袖の上に長袖を着てきてください。
- ・外あそびの寒い時に着用しますので、長ズボン・フードなしベストの用意もお願いします。
- ・保育室は暖房が効いていますので、半袖・半ズボンで過ごします。
- ・ヒートテック、タートルネック、フリース素材は静電気が起きやすく、裏起毛のものは熱を発散しにくいいため控えてください。

■水筒について

暑い時期、水筒持参のご協力ありがとうございました！
水筒の持参は10月までとさせていただきます。



■送迎時のお願い

- ・自動車の車種や台数など登録状況に変更があった場合は、その都度再登録を申し出てください。
- ・お迎え後、園庭の遊具であそばせないようにして下さい。また、園庭や駐輪場での会話はご近所のご迷惑になりますので、速やかにお帰りください。

■生活発表会について

12月に生活発表会を行います。どのクラスも、ごっこあそびがすごく盛り上がっています。ご予約ください。

12月 7日(土) 0~2歳児 生活発表会
12月 14日(土) 3~5歳児 生活発表会

※いかなる理由でも、スマートフォンなどでの撮影は禁止させていただきます。保護者の皆さんが、子どもたちの姿に集中できるための約束ですので、お守りください。よろしくお願いします。

朝晩風が少しずつ冷たく感じられるようになり、日差しや雲の形、澄んだ夜空からも深まりゆく秋を感じます。子どもたちは散歩に出かけて様々な秋の虫を捕まえたり、どんぐりや落ち葉など秋の自然をみつめています。

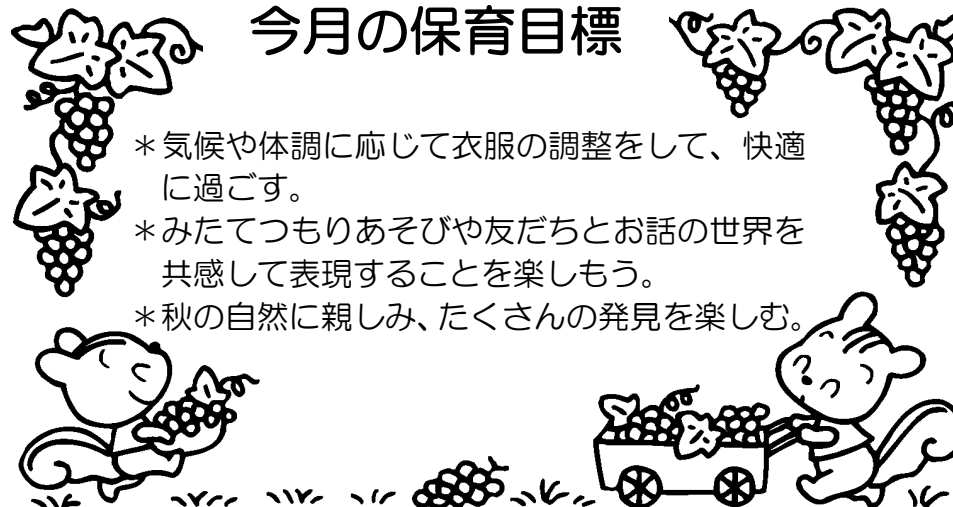
今年は1日で0歳児~5歳児までの運動会を行いました。3部制の入れ替えで行いましたが、専用シートの譲り合いなど速やかに対応していただきありがとうございました。たくさんの人たちに応援していただき、子どもたちもとてもはりきっていました！また、励みになるようなたくさんのあたたかい感想もありがとうございました。これからの行事も、保護者のみなさんと共に子どもたちの成長を喜び合っていけるよう考えていきたいと思ひます。

11月は、どんぐりやすすき、赤や黄色に色づいた葉っぱなどを集め秋の訪れを身体いっぱいを感じたり、ごっこあそびや表現あそびをたっぷり楽しんでいきます。

11月の行事予定

1日	金	身体測定(5歳)
2日	土	半日保育 きりんぐみ予約日
5日	火	身体測定(4歳)
6日	水	身体測定(3歳) 園庭開放(れもん)
7日	木	身体測定(2歳)
8日	金	身体測定(1歳)
11日	月	身体測定(0歳)
19日	火	誕生会 内科検診(PM)
20日	水	幼児リハーサル(生活発表会)
25日	月	避難訓練(広域)
27日	水	乳児リハーサル(生活発表会)
28日	木	幼児リハーサル予備日(生活発表会)

今月の保育目標



- * 気候や体調に応じて衣服の調整をして、快適に過ごす。
- * みたてつもりあそびや友だちとお話の世界を共感して表現することを楽しもう。
- * 秋の自然に親しみ、たくさんの発見を楽しむ。

保育をよくするために何が出来る？

国や自治体に向けての運動がスタート！ひむろこだま保育園でも、職員組合とともに今年も秋の保育署名に取り組みます。子どもたちには保育を受ける権利があります。国と自治体にはそれを保障する責任があります。子どもたちのために私たちの「願い」を署名に託して、いっしょに声をあげましょう！

署名って何？ 何のためにするの？など、内容をあまり理解していないという声も聞きます。かつての先輩保護者さんたちからは、「子育て世代の私たちだからこそ、署名で伝えるこ

とは大切なこと」「一部の人が感じていることをより多くの方たちと共有することができる」「改善した事例を聞き、地道な活動だけどぜひ継続して欲しい」などの感想が寄せられました。少しずつでも子育てしやすく、子どもたちが幸せに過ごせる社会になるよう、今年も署名活動に取り組みます。署名用紙を配布しますので、ご協力ください！

- 請願項目・1歳児の職員配置基準をはじめ、すべての年齢の配置基準をさらに改善してください
- ・給食費も含め、すべての子どもの保育料を無償にしてください
 - ・すべての働く人たちの労働時間を短縮し、賃金を引き上げてください など

